

事務事業名	高齢者生きがい推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	1 終了
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	長寿支援係	H28担当課等名	長寿支援課	
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			
	施策	35	高齢者福祉の推進			
目的	対象(誰・何を)	60歳以上の市民		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	高齢者に様々な学習機会を提供し、新たな交流が広がり、生きがいづくりの推進を図る			60歳以上の市民の数	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して生き生き暮らせている高齢者の割合			38839	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	活動参加者数		220	223	220
	定性目標					
事業概要	高齢者のための、学習会、講演会、各種講座を開講し生きがいづくりと健康増進を図りグループの育成を行う *各教室とも、資料印刷など事務的な支援は求めに応じて行っていくが、特に財政面ではパソコン教室のみ支援で、他の教室は自主的運営で行っていく。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 自主運営教室の開催支援 シルバーコース、書道教室、ビデオクラブ、かるた会、健康麻雀、三味線の自主運営教室の開催 2 シルバーパソコン教室の開催支援 (1) パソコンの基礎を習得する教室を1回 (2) ワードを学ぶ教室を1回 (3) 年賀状教室を1回実施。			1 自主運営教室 2 パソコン教室 開催数及び受講者数		1 6教室 2 (1) 1教室8人 (2) 1教室8人 (3) 1教室5回10人
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		47	0	0	0	0予算
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		47				
人件費計(千円)②		858	0	258	0	
正規職員所要時間		240				
臨時職員所要時間				240		
総事業費①+②		905	0	258	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	広報等にて各教室の新規会員を募集。会員が自主作成した会員募集チラシの配布に協力。パソコン教室は、受講者にアンケートを実施して検討し、受講者がおさらいしながらじっくり学べるように「じっくり初心者」「じっくりワード」を1回ずつ実施した。					
改革改善の考え方	①問題点	参加者が増えない教室の維持。				
	②改革提案	参加者の自主的な取り組みを促し、市の関与を増やさないようにする。				